

令和3年度 第2回 津島市子ども・子育て会議（報告）

議題（1）子ども・子育て支援事業計画（確保方策等）について

● 了承する 18名 / 18名中

● 意見及び回答

《確保方策について》

意見：「新制度に移行した幼稚園」とは一体どういうものですか。旧制度の幼稚園との相違点は何ですか。

⇒新制度に移行した幼稚園とは旧制度の幼稚園が受けていた私学助成の支給に代わり「施設型給付費」の支給を受ける為に、自治体の計画で把握された教育ニーズに基づき自治体が利用定員を定め、学校教育法による認可基準及び子ども・子育て支援法に基づく運営に関する基準を満たす幼稚園として確認を受けた幼稚園のことです。

意見：「人材の確保」とあっても、それは各施設の受ける児童数が増加しただけで、それに見合った補助や支援ができていないかわからないので、予算等も参考資料としてあった方が良いと思います。

⇒保育施設等については児童数が増えれば給付額も増える制度となっており、放課後児童クラブについても国の定めた補助限度額を基に補助を行っているため、適切な補助ができていられると思われまます。予算等の参考資料については、会議に必要かどうかを検討させていただき、必要であれば今後は参考資料とさせていただきます。

《子ども・子育て支援事業計画について》

意見：南小学校区の学童保育（あおぞらクラブ）に定員を上回る入所希望者が来ている状況であるが、来年度の具体的な対応策を教えてください。

⇒あおぞらクラブの入所希望者数が定員を超えていることは承知しています。来年度より南小学校屋内運動場控室を借用し、保育スペースの拡大を行う予定です。

意見：学童保育全体の利用人数の増加が見込まれ、保育スペースの不足が問題となっております。子供達の安全、保護者の安心のためにも改善の取組みが、喫緊の課題だと思われまます。

⇒市内学童保育の利用人数の増加に合わせ、今後の体制について検討してまいりたいと考えております。

議題（２）その他

● 了承する 18名 / 18名中

● 意見

《子育て支援事業に関するアンケートについて（まとめ）》

<子育て支援センターでの事業等の情報発信について>

- ・ SNSのインスタグラムであれば登録をすると#に子育てに係るものや子育て家庭の興味・関心に添ったものをいくつか挙げておくと検索しなくても情報があがってくるため子育て家庭が目にしやすくなると予想されます。

<津島市が今後した方がよい、してほしい、必要とされる子育て支援事業について>

- ・ 子どもがやってみたいことを自主的に企画するというのは大変良いと思いました。いきなり子供同士での話し合いは難しいと思われるのでまずはアンケートなどから自分の意見を発信する機会と自分の考えたことが実行できるかもしれないという期待感が高まることはよいと思います。
- ・ 長期休暇の子どもの居場所づくり事業について拡大と継続をお願いしたいのですが、もう少し利用しやすくなるように、申し込み時期を前倒しにする、当落の発表日を明示するなどの細やかな工夫をお願いしたいです。
- ・ アンケート結果の事務局説明文に「検討する」という字句が並んでいますが、検討のみで終わらない様をお願いします。新しい企画、事業、方法を掘り出し、次なる一歩へと行動を興されることを切望します。
- ・ 空き地を活用した公園の整備などがあるのか知りたいです。空き地政策の一環として市が買い上げて公園として再活用するなど津島市の抱えている問題を並行して考えてみるといいと思います。

⇒空き地を活用した公園の整備等は現在行っておりませんが、今後の課題として検討してまいりたいと考えております。

<男性の育児への参加を促進するための事業等について>

- ・ 津島市役所の男性職員（保育職だけでなく、行政や消防等も含む）のドキュメンタリ的なものは身近に感じ説得力がありそうなので、とても良いと思います。

<事務局説明文>

意見書のご回答及びご意見いただきありがとうございました。

いただいたご意見については有効に活用させていただき、今後の子育て支援事業の参考とさせていただきます。

お忙しいところ、ご回答にご協力いただきありがとうございました。